

津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520 東庁舎 2階

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

教育長 新年度あいさつ



こんにちは。津山市教育委員会教育長の有本明彦でございます。

私の考える本市学校教育の目的（使命）は、自らの将来を自らの力で切り拓く人材を育てるとともに、ふるさと津山を愛し、地域や社会に貢献できる人材を育てることです。そして、その目的を達成するための基盤となるものが、「学力」や「体力」のほか、「チャレンジ精神」や「規範意識」であると考えています。

現在、本市にとって喫緊の課題であります「学力や不登校・長期欠席」、「規範意識」等の改善に、関係者との一層の連携を図りながら、全力で取り組んでまいります。

そのために、令和元年度は、次の6つのポイントに焦点化し、具体的な取組の徹底による成果を求めてまいります。

6つのポイント

落ち着いた学習環境づくり
教員の授業改善
家庭での生活習慣の改善

学習習慣の確立
社会性・自己肯定感の醸成
就学前教育と義務教育との円滑な接続

また、社会教育・生涯学習においては、少子高齢化・人口減少社会の中で、新たな人づくりや地域づくりが求められています。

人と人とのつながりの大切さを再確認するとともに、一人一人の豊かな生きがいくつくりと活力のあるまちづくりを目指して、公民館活動や歴史・芸術文化・スポーツ活動の更なる情報発信と充実・発展に努めてまいります。

希望にあふれ、活力ある津山の未来を創造するための土台づくりは、まさに人づくりです。

津山に生まれ育って良かった、津山に住んで良かったと実感できる人づくり、地域づくりに全力で邁進する所存です。

市民の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



津山市教育委員会
イメージキャラクター
「げんぼくん」

令和元年5月

津山市教育委員会では、郷土の偉人 箕作阮甫（みつくりげんぼ）をキャラクター化した「げんぼくん」を津山の子どもの学力向上のシンボルとしています。日本で最初に医学雑誌を翻訳するなど、幕末に活躍した津山藩出身の代表的な蘭学者で、阮甫の子孫には有名な学者が多数輩出されています。

教育委員会の概要

教育委員会は、教育長及び4名の教育委員（計5名）で組織しており、教育行政の運営に関する基本方針を決定します。

教育委員会は、多岐にわたる教育事務のすべてを処理するのではなく、日常的な事務等については、教育長に委任されています。

会議は毎月1回、教育長が招集し、教育長及び在任委員の過半数の出席で開催され、出席者の過半数で議決されます。

教育委員会定例会での様子



教育長及び委員の紹介

役職	氏名	任期
教育長	有本 明彦（ありもと あきひこ）	平成31年 4月 1日 令和 4年 3月 31日
委員 （職務代理者）	光岡 宏文（みつおか ひろふみ）	平成30年12月25日 令和 4年12月24日
委員	森 尚美（もり なおみ）	平成28年10月 1日 令和 2年 9月 30日
委員	長江 真理子（ながえ まりこ）	平成30年12月25日 令和 元年12月24日
委員	尾島 邦昭（おじま くにあき）	平成29年 4月 1日 令和 3年 3月 31日



今まで発行していた市教委だより「かわら版」から、本年度から新たに津山市教育委員会通信として、教育委員会の情報を積極的に発信してまいります。